



## 4月からのステップ・アップに備えて…

校長 羽田野庸史

あけましておめでとうございます。今年は、子（ねずみ）年です。子年は、十二支の最初の年でもあることから、新しい物事や運気のサイクルの始まる年とされています。この学校だよりもおかげさまで、今回、記念すべき600号を迎え、来月より新しいサイクルに入っていきます。また、世の中の動きに目を転じますと、8月には、東京2020オリンピック・パラリンピック大会が開かれます。私は、前回の東京オリンピック・パラリンピック大会（1964年）の時に3才でしたが、国立競技場の比較的近くに住んでいたこともあり、自宅の窓から見たブルーインパルスが飛行機雲で青空に描いた五輪の輪を今でも鮮明に覚えています。東京2020オリンピック・パラリンピック大会が子供たちにどんな忘れえぬ記憶を残してくれるのか今から楽しみです。また、教育界も4月から新しいことが始まります。概ね10年に一度見直しがされる学習指導要領ですが、改訂された新しい学習指導要領が4月より完全実施となります。これに伴い、通知表の学習面の評価観点等の見直しも行っているところです。

さて、3学期がスタートしました。3学期は、55日（卒業式を含む）と一年の中で最も短い学期ではありますが、それぞれの学年のまとめと新たな学年への心構えをもつための大切な学期でもあります。次の学年でのステップ・アップを目指して、各学年において、以下のような点を踏まえ、指導にあたっていきます。

- \*6年生…小学校6年間の成長を振り返り、中学校進学への心構えを養います。クラブや委員会、ファミリー活動などリーダーとしての活動の他、校旗当番などを徐々に5年生に引き継いでいきます。
- \*5年生…6年生からの引き継ぎを通して、“本校舎の最高学年”を卒業し、4月から“真の最高学年”（東町小の「顔」）として活動していく気持ちと自覚を高めまします。良き伝統を継承し、発展させていく心構えを養います。
- \*4年生…4月から委員会活動にも関わるため、自分のことだけでなく、学校全体のことを考えて行動することが求められます。高学年としての自覚を高めまします。4月からは、新しく家庭科の学習も始まります。
- \*3年生…小学校生活も折り返し地点です。学習面でも生活面でも、より自主性や主体性が求められるようになります。新たにクラブ活動も始まり、少しずつ視野を自分から他者のことへも広げる必要性が出てきます。
- \*2年生…低学年から中学年への仲間入りです。4月からは生活科に変わり、社会科・理科が始まります。今まで以上に主体的な学びが要求されるため、その素地を培っていきます。習得すべき漢字の数も一番多くなります。
- \*1年生…4月からは新1年生のお世話をする番です。学習面・生活面ともに、時間を見て、自分のことは自分でする力を身に付ける必要があります。習得すべき漢字の数は、1年生の時の倍にもなります。

本年も保護者や地域の皆様のご支援をいただきながら、子供たち一人一人にとって充実した年になるように教職員一同、頑張ってお参ります。本年もご理解とご協力・ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

## 1月 行事予定

日	曜	行事等	放課後 遊び
1	水		
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月		
7	火	冬季休業日終了	
8	水	始業式 安全指導	なし
9	木	席書会(1・2・4年生) 給食開始	3~6
10	金	席書会(3・5・6年生)	4~6
11	土		
12	日		
13	月	成人の日	
14	火		3~6
15	水	体育朝会(1・6年)	なし
16	木	体育朝会(3・5年) 計測(6年)	3~6
17	金	体育朝会(2・4年生) 計測(5年) 漢字検定(5校時)	なし
18	土	土曜授業日 ファミリー遊び 日本文化の時間	なし
19	日		
20	月	書初め展開始 計測(4年) 委員会活動	5~6
21	火	読み聞かせ(1~3年) 避難訓練 計測(3年)	3~6
22	水	計測(2年)	なし
23	木	児童集会 計測(1年)	3~6
24	金	書初め展終了	4~6
25	土		
26	日		
27	月	クラブ活動(3年生クラブ見学)	4~6
28	火	まなびの森・あい保育園交流(1年)	3~6
29	水		なし
30	木	音楽朝会 EnjoyMusic プロジェクト(4年)	3~6
31	金		4~6

## 《お知らせ》

### ○1月の避難訓練について

21日(火)に給食室から出火の想定で、通常使用していた避難経路が使えなくなった場合の避難行動を学習します。

### ○人権の日について

1月の人権の日は、23日(木)です。給食は、スペインの料理で、パエリアとスパニッシュオムレツです。お楽しみに。

### ○校庭開放について

1月の校庭開放は、以下の通りです。

18日(土) 13:00~16:00

25日(土) 10:00~12:00

13:00~16:00

### ○募金活動について

12月に行った募金活動へのご協力、ありがとうございました。今回は46,973円が集まりました。このお金は、「令和元年台風19号災害義援金」として、日本赤十字社に送金いたしました。

### ○教職員の任免について

2年生を中心に指導を行っておりました水谷礼奈講師ですが、2月1日(土)より産休に入ります。ご了承ください。

また、12月11日(水)より毎週水曜日、5年生を中心に学生スクールボランティアとして矢澤雅弘さんが入っております。

## 生活指導

生活指導主任 高橋 基樹

### 1月の生活目標

#### 「時刻・時間を守って生活しよう」

令和2年度、いよいよ「令和」としての1年がスタートしました。冬休みの生活から学校生活へとチェンジしていくにあたり、子供たちは、登校時刻に十分間に合うように自宅を出ているか確認をお願いします。授業の開始時刻への意識をしっかりとらせ、メリハリのある生活ができるよう取り組んでいきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## ONE FOR ALL, ALL FOR ONE!

一人はみんなのために、みんなは一人のために!



4年1組担任 小林 恵里花  
4年2組担任 高橋 明日香  
4年3組担任 岡島 黎於

4年生は、東町小学校で一番人数が多い学年で、3学期初めて101人の仲間がいます。人数が多いということが一番の強みにしていきたいと考え、4月から「協力」を学年の目標として頑張ってきました。最初に学年で取り組んだのは運動会でした。「101人がキラメク運動会へ、レッツゴー!!!」という合言葉で、青空の下、お揃いの水色のTシャツを着て、「キミの夢はボクの夢」を踊りました。体育の時間だけでなく、休み時間にも練習を重ね、みんなで踊り切った時の気持ちよさと達成感は格別だったようです。そして、記憶にも新しい4年生の「協力」の結晶は学芸会でした。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」ということで、一人一人が自分がしっかりやるべきこと、みんなのためにできることを考えて練習しました。自分の台詞は、はっきり大きな声で言うこと、気持ちを込めたり、身振りを工夫したりすること、歌をしっかり歌うことだと4年生全員で話し合いました。みんなのためにできることとしては、舞台袖で静かに待つことや、休みの友達の台詞も覚えて代わりに言うことなどです。4年生の劇は一人一人の頑張りのおかげで大成功でした。「お話を観ていてドキドキワクワクしたよ!」「面白かったよ!」とおうちの方々だけでなくいろいろな人から褒めていただき、みんな笑顔になっていました。この経験を活かして、インターナショナル・アッセンブリーも「協力」して頑張ります。

## 席書会・書き初め展について

席書会・書き初め展担当 野島 美砂

1月9日(木)に1・2・4年生が、1月10日(金)に3・5・6年生が席書会を行います。「席書」には、「集会などの席で即興的に書画をかく。」という意味や、「江戸時代に手習い師匠が門弟その他の人を集めて開いた書道の展覧会」という意味があります。このことから、多くの小学校などで、「書き初め展を開くために集まって書き初めをする会」を「席書会」として実施しています。

1・2年生は、教室で硬筆の書き初めに、3年生以上は学年毎に体育館に集まって毛筆の書き初めに取り組みます。どの学年も、2学期末や冬休み中に練習した成果を発揮すべく、一生懸命書き上げます。

書いた作品は、「書き初め展」で展示します。今年度は、「書き初め展」期間中に保護者会や学校公開などの行事はありませんが、ぜひ学校においていただき、児童の作品をご覧いただけたら幸いです。

### ★「書き初め展」★

展示期間:1月20日(火)~24日(金)

展示場所:1~5年…各教室前の廊下

6年…… 本校舎3階 家庭科室・図工室前



## 教育相談

スクールカウンセラー 田村 由佳

今年度は、毎週火曜日を新井スクールカウンセラー、毎週木曜日を田村スクールカウンセラーが担当しています。休み時間や放課後等に多くの子供達が友達関係の悩みや家族のこと、習いごと等、様々なことについて一人で話しに来たり、友達と一緒に相談室に来たりしています。

港区の小学校では、毎年、4年生、5年生を対象に5月から7月にかけてスクールカウンセラーによる全員面接を実施しています。その際にゆっくり話を聞いてもらえるという体験をしているせいか、スクールカウンセラーと話をするとということをととても身近に感じているようです。話を聞いてもらえるだけでスッキリして教室に戻っていく子、何度も来室して話していくことでようやく問題解決の糸口をみつけていく子、その様子も十人十色です。

一人一人の気持ちに寄り添いながら一緒に考えていく面接を常に心がけています。学校での様々な経験を通して、成長していくこころの発達をサポートしていく中で子供たちのたくさんの笑顔に接することができ、元気をもらえ、この仕事のやりがいを感じています。

保護者の方々からのご相談もお受けしています。子供たちの行動面や情緒面などで気がかりなことや、ご家庭でのお子さんとの関係で心配なことがございましたら、お気軽にご相談ください。事前に担任の先生や、下里主任養護教諭、副校長を通してご予約ください。

## English Support Course (ESC) について

EST 古川 美代子

「ESC」は、外国人児童に英語で学習のサポートをするコースです。算数と国語の時間に別室で、ネイティブの講師から英語と算数を、日本人講師から日本語と算数を学び、その他の教科は教室で日本人児童と一緒に学習します。

ESC は、東町小学校の全児童がともに学び、ともに高め合うことを目的としていますので、日本人児童も英語に親しんだり学んだりする時間や活動があります。運動会、学芸会、全校朝会など、日本語と英語で説明や案内をします。また、お昼の校内放送でも、放送委員会の児童が日英両方で放送します。毎日の「朝の会」では、日直が「立ってください。」「朝の会を始めます。」「健康観察です。」「今日の言葉です。」などを英語で言います。日直は当番制なので、全児童が英語で司会をする機会があります。「今日の言葉」では、特注のカレンダーに書かれた今日の英単語を一つずつ学習します。東町小の児童は、外国籍児童を自然に受け入れ、親切なので、外国籍児童は学校生活を楽しんでいます。課題は、言葉の壁のために外国籍児童が固まって遊びがちなので、ともに遊べるように指導していきたいと思っています。